

COMET ANTENNA

超広帯域ディスクコーンアンテナ

取扱説明書

DS15

このたびはディスクコーンアンテナをお買い求めいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、正しく御使用下さい。

アンテナの組立方法

- 1) まず、お手持のポールに取付金具と角U字ボルトを使用して支持パイプを取り付けます。このとき支持パイプは、取付金具の下から支持パイプの下までの間隔が3cm程度出るようにします。
- 2) お手持のM型プラグ付き50Ω系の同軸ケーブル(お買い求めの際は、 comet の固定用ケーブルセットなどをお求め下さい)を支持パイプの中を通して給電部のコネクタに取り付け、自己融着テープを2倍くらいの長さに引っ張って伸ばしながら巻き、その上をビニールテープで巻きます。
- 3) 給電部を支持パイプの中に入れて給電部取付固定ネジで固定します。
- 4) ディスクエレメントにディスク用キャップをかぶせて、給電部に取り付けディスクエレメントを固定ナットで固定します。
- 5) 各部のネジ、ホーローネジなどのゆるみを点検し、ゆるんでいれば増し締めをします。(キャップは、アンテナ設置時の事故防止用ですので、必ず取り付けて作業を進めて下さい)
- 6) コーンエレメントにコーン用キャップをかぶせて、給電部に取り付けコーンエレメントを固定ナットで固定します。

これでアンテナの組立は、終わりです。

部品表

品名	数量
給電部	1
50MHz帯周波数調整エレメント	1
50MHz帯ローディングコイル	1
50MHz帯下段エレメント	1
ディスクエレメント固定ナット付	6
ディスク用キャップ	6
コーンエレメント 固定ナット付	6
コーン用キャップ	6
支持パイプ	1
給電部固定用六角ボルト(M6×8) SW付	1
取付金具 六角ボルト(M6×30) SW N付	1式
角U字ボルト SW N付	1
自己融着テープ	1
六角レンチ M3用	1

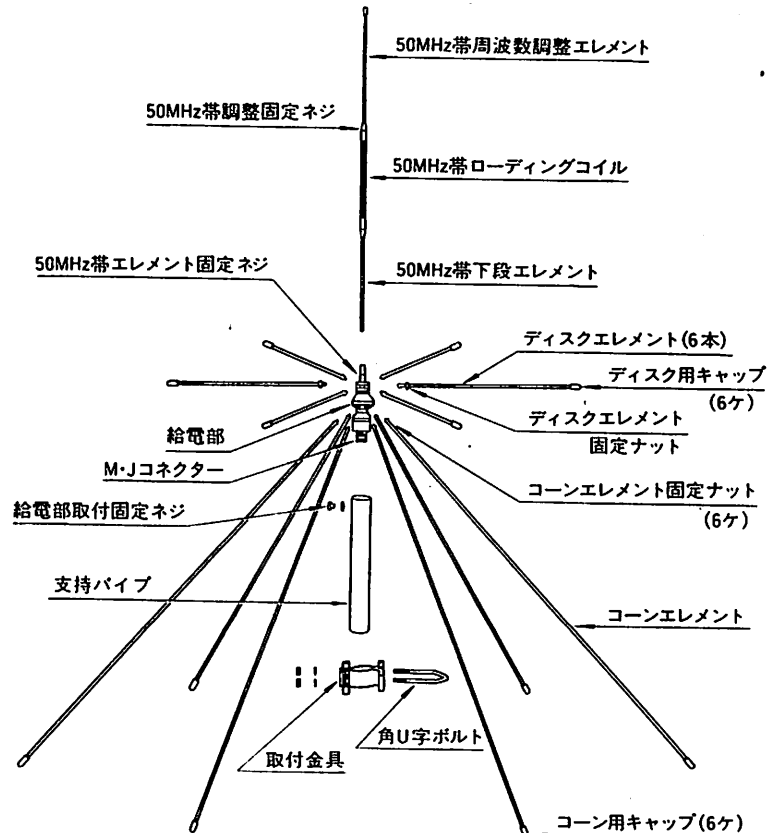
調整方法(DS15-50MHz帯)

- 1) アンテナと無線機の間へ、その周波数帯及び電力に適合したSWR計を接続します。
 - 2) 調整固定ネジをゆるめ、調整エレメントを出し入れて希望の周波数でSWRが最小になる位置で、調整固定ネジを締めます。
※出荷時は $f_0 = 51\text{MHz}$ です。
 - 3) 1cm当りの周波数の変化量は約0.6MHzです。
 - 4) 高い周波数への移動は調整エレメントをカットして下さい。
- 注) BR16は調整の必要はありません。

【規格】DS15

- 送信周波数: 50,144,430
904,1200 MHz 帯
- 受信周波数: 25~1500 MHz
- 利得: 5.12 dBi
- インピーダンス: 50 Ω
- 耐入力: 100 W
- コネクタ: MJ型
- 全長: 1.4 m
- 重量: 1.45 Kg
- 取付径: 30~62 φ

総合組立図



コメット株式会社

本社: 〒336 埼玉県浦和市辻4-18-2 ☎048-839-3131(代) FAX.048-839-3136

性能向上の為、予告なく外観、仕様を変更する事があります。